

2019年5月10日

報道関係各位

JNC株式会社

水力発電所営業運転開始のお知らせ
(宮崎県／高千穂発電所)

JNC株式会社(東京都千代田区、社長:後藤 泰行)は、宮崎県西臼杵郡に所有する水力発電所の改修工事を完成させ、新たに営業運転を開始しましたのでお知らせ致します。



当社グループは、環境・エネルギー分野を重要な事業ドメインと位置付けています。国内に13カ所の水力発電所(最大出力合計 96,200kW)、4カ所の太陽光発電所(同 16,000kW)を保有し、再生可能エネルギーによる発電事業に取り組んでいます。

当社の水力発電所は全て「流れ込み式」を採用しています。河川水からごみを取り除いた後に、水路を通して水槽へ導き、水圧鉄管を落下させることで水車を回して発電する仕組みです。大規模なダムを必要としないため環境負荷が低く、二酸化炭素排出量が少ない、貴重な純国産のエネルギーです。

この度、2013年より進めている水力発電所の大規模改修工事におきまして、高千穂発電所が営業運転を開始しました。一連の大規模改修工事では、6ヶ所目の営業運転開始となります。水車・発電機を高効率の機器へ更新することで、認可取水量を変えずに出力を1,600kW(約13%)増強しました。当社は、これまで培ってきた発電技術を生かし、周辺環境に配慮しながら、将来にわたり安定したエネルギーの供給で社会に貢献してまいります。

<高千穂発電所の概要>

(1)所在地	宮崎県西臼杵郡	
(2)最大出力	改修前	12,800kW
	改修後	14,400kW(一般家庭 約21,000戸分の年間発電量)
(3)投資金額	約39億円	
(4)工事着工	2014年8月	
(5)営業運転開始	2019年5月1日	

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

JNC株式会社 総務部 03-3243-6370

裏面:添付資料

<水力発電設備一覧>

